

INFORMATION



第39回千里ライフサイエンス技術講習会

『プロテオミクス技術講習会「MALDI, ESI, MS/MS, ナノ LC, データ解析」』

日時・場所：

平成17年7月28日(木)午後1時～午後5時
千里ライフサイエンスセンタービル9階903～
905号室

平成17年7月29日(金)午前9時30分～午後4時
大阪大学蛋白質研究所

ねらい：

タンパク質の発現解析，機能プロテオミクスを実施しようとしている研究者に対して，質量分析やLCを中心に新しい技術・手法を概説し，それらを用いた最近の応用研究について紹介する．実習では，MALDIやESIを搭載した装置を実際に用いて，試料の調製，MS及びMS/MS測定，データ解析やデータベース検索，定量解析等を体験しながら基礎とポイントを習得する．

コーディネーター：

大阪大学蛋白質研究所プロテオミクス総合研究センター 高尾 敏文

プログラム：

技術解説

1. タンパク質の質量分析とプロテオミクス
2. ナノLC/ESI, 定量プロテオミクス
3. ナノLC/MALDI
4. データの実際と読み方

実演

1. MALDI, ESI
2. ナノLC
3. データ解析, データベース検索
4. タンパク質の同定

講師：

大阪大学蛋白質研究所プロテオミクス総合研究センター 高尾 敏文, 里見 佳典
神戸大学バイオシグナル研究センター
吉野 健一
東京大学医科学研究所コアラボラトリー蛋白質解析室 福田 宏之

定員：30名

参加費：5,000円

申込方法：

①氏名，勤務先，所属，役職名，〒，所在地，電話，FAX番号を明記の上，郵便，FAXまたはE-mailで下記宛お申込みください．

②事務局より受付の通知をお送りいたしますので，そこに記載した振込先口座に参加費をお振込みください．

③入金を確認後，通常2週間以内に領収書兼参加証をお届けいたします．

申込締切：(定員になり次第締め切ります)

主催：財団法人千里ライフサイエンス振興財団
協賛：ジャスコインターナショナル株式会社

マトリックスサイエンス株式会社

バイオロジカ株式会社

株式会社千里ライフサイエンスセンター

申込先：(財)千里ライフサイエンス振興財団
技術講習会 G39事務局

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

千里ライフサイエンスセンタービル8階

TEL：06-6873-2001

FAX：06-6873-2002

E-mail：tkd-lsf@senri-lc.co.jp



Physiological Society Focussed Meeting

ION CHANNELS, GENES AND REGULATION IN SMOOTH MUSCLE

5-7th September 2005, University of Oxford, England, U.K.

Open invitation

Abstracts for poster presentation: submission will commence on 13 June and close on 22 June 2005

Symposium speakers

Thomas B. Bolton (London, UK)

Ion channels and calcium signaling in smooth muscle

Alison F. Brading (Oxford, UK)

Excitability of lower urinary tract smooth muscles—functional implications

Kenton B. Sanders (Reno, USA)

Ion channels in intestinal smooth muscle

Diomedes E. Logothetis (New York, USA)

Phospholipid regulation of ion channels

Michael I. Kotlikoff (Ithaca, USA)

In vivo mapping of voltage and Ca^{2+} in smooth muscle

Bernd Nilius (Leuven, Belgium)

Unforeseen trips (TRPs) to vascular smooth muscle

Hikaru Suzuki (Nagoya, Japan)

Regulation of spontaneous activity in gastric muscle

William A. Large (London, UK)

Mechanisms of agonist-induced depolarisation and Ca^{2+} influx in vascular smooth muscle

Ryuji Inoue (Kyushu, Japan)

Ca^{2+} entry channel molecules involved in vascular tone regulations

Alexander V. Zholos (Kiev, Ukraine)

Muscarinic cation current of the ileum: signalling events and channel gating

Noel G. McHale (Belfast, UK)

Origin of spontaneous rhythmicity in smooth muscle

Anant Parekh (Oxford, UK)

Store-operated calcium channels: mechanism and functions

Steffen Hering (Vienna, Austria)

Molecular determinants for L-type Ca^{2+} channel inhibition

Karen M. Lounsbury (Vermont, USA)

Excitation-Transcription Coupling in Vascular Smooth Muscle

Ligia Toro (California, USA)

MaxiK channels and smooth muscle partners

Yuji Imaizumi (Nagoya, Japan)

Two step mechanism of Ca^{2+} induced Ca^{2+} release in excitation-contraction coupling

Christopher D. Benham (GSK, Harlow, UK)

Pharmacology of TRP channels

Rick J. Lang (Monash, Australia)

Regulation of Ca^{2+} -activated K^{+} channels

Alison M. Gurney (Glasgow/Manchester, UK)

Pulmonary vascular K^{+} channels

Dmitri V. Gordienko (London, UK)

Coupling between receptors, channels and intracellular Ca^{2+} signalling

Seiichi Komori (Gifu, Japan)

Muscarinic receptor-gated cationic channels in smooth muscle of receptor knock-out mice

A. Mark Evans (St. Andrews, UK)

Pyridine nucleotides and functional integration of multiple Ca^{2+} stores

Susan Wray (Liverpool, UK)

What excites the uterus?

Phil I. Aaronson (London, UK)

Mechanisms of hypoxic pulmonary vasoconstriction

David J. Beech (Leeds, UK)

Vascular functions and regulated expression



生理学研究所大学院生募集および説明会のご案内

自然科学研究機構生理学研究所 (<http://www.nips.ac.jp/>) では人体の機能を解明することを目標に、分子からシステムに至る広範なレベルを有機的に統合した先端的研究を進めています。大学院（総合研究大学院大学生命科学研究科生理科学専攻）として、博士号の取得が可能な博士後期課程（修士卒相当での入学）と5年一貫制博士課程（学部卒相当での入学）があり、意欲ある若い研究者の参加を求めています。興味のある方は、下記問合せ先あるいは生理学研究所ウェブサイトから各部門に直接ご連絡下さい。また、平成18年度大学院入学のための説明会を以下のよ

うに開催いたしますので、お気軽にご参加下さい。
日 時：2005年5月28日（土）13：00～18：00
場 所：生理学研究所1階会議室（愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38）
内 容：各部門研究内容の紹介および部門見学
問合せ先：生理学研究所生体システム研究部門
南 部 篤 TEL：0564-55-7771
e-mail：nambu@nips.ac.jp（事前にe-mailにてお申込み頂ければ幸いです）
詳細は、<http://www.nips.ac.jp/daigakuin/>をご覧ください。



第13回日本発汗学会総会のご案内

1. 会 頭：竹宮敏子（東京女子医科大学名誉教授，同大学附属女性生涯健康センター）
2. 会 期：平成17年8月5日（金），6日（土）
3. 会 場：東京女子医科大学病院 総合外来センター5階 大会議室
（都営地下鉄大江戸線 若松河田駅より徒歩5分）
〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1
TEL 03-3353-8111（内線21581（小会議室））
4. プログラム
 - 1) 特別講演：「発汗波の特性」
演者：小川徳雄先生（愛知医科大学名誉教授）
 - 2) 教育講演
 - ①「温熱性発汗の調節機構」
演者：菅屋潤壺先生（愛知医科大学

- 第二生理学)
 - ②「臨床検査としての発汗機能検査とその解釈における留意点」
演者：斉藤 博先生（独立行政法人国立病院機構 宮城病院）
 - ③「老若男女の熱放散反応」
演者：井上芳光先生（大阪国際大学人間科学部スポーツ行動学科）
- 3) 一般演題：口演8分，討論4分を予定しております。
- 4) 一般公開講座：「顔と心と体について」
講師：かづき れいこ先生（東京女子医科大学附属女性生涯健康センター非常勤講師）
「『汗がかけない』大ピンチ 東洋医学からみた現代生活の罨」
講師：浅岡俊之先生（浅岡クリニック）

5. 演題募集：一般演題を募集いたします。
お申し込み方法（メール・郵送）は、下記総会事務局までお問い合わせ下さい。
演題締め切り：平成17年6月6日（月）（必着）

6. 総会事務局
〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1
東京女子医科大学 看護学部臨床医学系内科学内
第13回日本発汗学会総会事務局 渡辺弘美
TEL：03-3353-8111（内7064）
FAX：03-3357-4873

E-mail：watanabe@nurs.twmu.ac.jp

7. 応募資格：演者・共同演者は日本発汗学会会員に限ります。未入会の方は下記にて入会手続きをお願いします。

8. 日本発汗学会事務局：
〒390-8621 松本市旭3-1-1
信州大学医学部器官制御生理学講座内
日本発汗学会 事務局
TEL：0263-37-2597 FAX：0263-36-5149
E-mail：i-seiri@sch.med.shinshu-u.ac.jp